

診療科・対象疾患	呼吸器内科・肺癌
プロトコール名	CDDP+PEM+Nivolumab+Ipilimumab(6週毎)
1コース日数	42日
催吐リスク分類	高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	...	20	21	22	23	24	...	41	42
オブジーボ注	360mg/body	●							●					
ヤーボイ注	1mg/kg	●												
ペメトレキセド注	500mg/m <sup>2</sup>	●							●					
シスプラチン注	75mg/m <sup>2</sup>	●							●					

処方

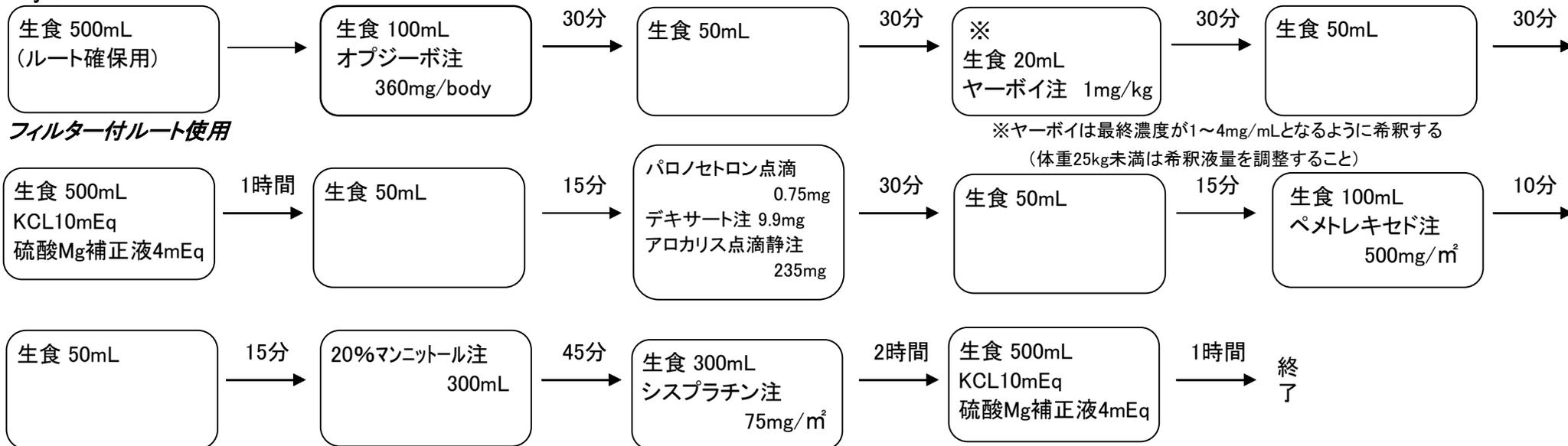
パンビタン末 1g 1日1回 朝食後  
 初回投与日の一週間以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服薬  
 メチコバール注500μg 2A 筋注  
 初回投与日の少なくとも7日前に投与、以後、最終投与日から22日目まで9週ごとに投与  
 デカドロン錠(4) 2錠 1日2回 朝昼  
 (day2、3、4、23、24、25、必要時day5、26)  
 (必要時)オランザピン錠(2.5) 2錠 1日1回 夕(day1、2、3、4、22、23、24、25)

- ※ 治療前日から翌々日まで、通常の飲水に加えて、経口補水液500mLを1日2本飲水すること
- ※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
- ※ 当日は測尿を行う

診療科・対象疾患	呼吸器内科・肺癌
プロトコール名	CDDP+PEM+Nivolumab+Ipilimumab(6週毎)
1コース日数	42日
催吐リスク分類	高度

治療スケジュール

Day 1



Day 22

